

山武の



普及だより

山武農業事務所

山武農林業振興普及協議会

〒283-0006 千葉県東金市東新宿 1-11

☎ 0475-54-0226 FAX 52-7914

ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/ap-sanbu/index.html>

# 『さんぶトマト塾』を開催しました ～山武地域のトマト若手生産者の育成～



写真中央 現地検討会での栽培管理指導



写真右上 栽培管理の講義

山武管内のトマト・ミニトマト栽培は、抑制栽培を中心に地域全体で行われ、重要品目となっています。しかし、近年は、高温や病害虫による減収が、大きな問題となっています。そこで、山武農業事務所ではトマト産地の維持・拡大のため、若手生産者の栽培管理能力向上を目指し、さんぶトマト塾を開講しました。昨年度は、19名の生産者が受講し、2年目となる本年度は、8名の生産者が受講しました。

さんぶトマト塾では、栽培に関する講義だけでなく、抑制栽培における樹勢の保ち方や施肥改善方法等について指導する現地検討会も開催しました。受講した参加者からは、「研修で学んだ内容を次作で取り組みたい。」という声が聞かれました。

今後も農業事務所では、若手生産者の課題解決に向けた支援を行い、産地の維持・拡大につなげます。

# 徹底的に臨む 対 微小害虫!

コナジラミ類やアザミウマ類は、微小害虫と呼ばれ、食害だけでなく、ウイルス病も媒介し、経営に大きな影響をもたらします。これらの微小害虫は、薬剤抵抗性を獲得しやすいため、薬剤のみによる防除に限界があります。入れない・増やさない・出さない・繋がらない対策で徹底防除に取り組みましょう。

## ○コナジラミ類

体長約0.8ミリの白い昆虫。茎や葉に針のような口を刺して、吸汁します。排泄物は、すす病の原因となります。また、トマトの「黄化葉巻病」を媒介する種もいます。



コナジラミ類

## ○アザミウマ類

体長約1〜2ミリの細長い昆虫。植物の葉や花を吸汁し、葉や果実に白い斑点や奇形が生じます。キュウリの「黄化えそ病」を媒介する種もいます。



アザミウマ類

### ▼ハウス内に入れない

#### ・防虫ネット

ハウスの開口部に張り、外からの侵入を防ぎましょう。

#### ・防風ネット

ハウスの外に設置し、障壁を作り侵入を防ぎましょう。

### ▼ハウス内で増やさない

#### ・発生予防

粘着板を設置し、早期発見、適期防除を行いましょ。

#### ・薬剤散布

葉の裏や花の中などに、散布ムラが無いように注意し、規定量を散布しましょう。

#### ・ローテーション散布

作用機構の異なる薬剤を選択し、散布することを心掛けましょう。

### ▼ハウスから外に出さない

#### ・残渣処理

作の終わりには、蒸し込み等の処理を行い、微小害虫をハウスの外に出さないようにしましょう。

### ▼繋がらない

#### ・周辺雑草

除草し、微小害虫が増殖する場をなくしましょう。

写真提供：千葉県農林総合研究センター

## 農作業事故を VRで体験

農作業事故死亡者数は令和3年度で242名と他産業に比べ非常に多くなっています。

JA共済では、農作業事故の未然防止につながるよう、VR動画による農作業事故の疑似体験



VRによる農作業事故の疑似体験

験を行っています。今年度、山武農業事務所では、農業経営体育成セミナー生を対象に体験会を行いました。参加者からは「農作業中に危険な経験をしたこともあり、改めて注意をする機会があつてよかった。」といった感想がありました。日頃の作業を見直し、作業中に潜む危険性を把握する取組や安全点検を実施し、事故防止に努めましょう。

# 堆肥を活用した飼料用米の栽培試験を行いました

近年、資材価格の高騰が農業経営に与える影響は大きく、経営安定のためには資材コストの削減が課題となっています。そこで、農業事務所では化成肥料の一部を、肥効が早く化成肥料に近い特徴をもつ鶏フン堆肥に置き換えた栽培試験を行いました。

## ▼栽培試験の概要

「アキヒカリ」（千葉県飼料用米知事特認品種）を用いて、化成肥料のみで栽培した「慣行区」と、肥料の総窒素成分量が慣行区と同量で基肥窒素成分の30%を堆肥に置き換えた「試験区」を設置しました（表1）。

## ▼栽培試験の結果

水稻の生育量や生育ステージは試験区、慣行区ともに同等に生育しました。収穫調査の結果、10aあたりの収量（ふるいによる

(表1) 各試験区で使用した肥料とそのコスト

慣行区 (30 a)				
時期	肥料名	単価(円)	数量(袋)	計 (円)
基肥	くみあい楽っ子ふさおとめ	5,700	9	51,300
穂肥	化成肥料17-0-17	3,400	2.4	8,160
肥料代計 (円)				59,460
肥料代 (円/10 a)				19,820
試験区 (30 a)				
時期	肥料名	単価(円)	数量(袋)	計 (円)
基肥	鶏フン堆肥	100	34	3,400
	くみあい楽っ子ふさおとめ	5,700	6	34,200
穂肥	化成肥料17-0-17	3,400	3.46	11,764
肥料代計 (円)				49,364
肥料代 (円/10 a)				16,455
慣行区とのコスト差 (円/10 a)				-3,365

選別前)は、慣行区では751kg、試験区では716kgとなりました。両区とも飼料用米の数量払による助成が満額水準(令和4年度実績と比較)となる収量を得ることができました。

今回、試験区は慣行区より10aあたり3,365円のコスト削減となり(表1)、かつ十分な収量を得ることができたことから、鶏フン堆肥を経営に取り入れるメリットがあることがわかりました。

# みんなで作ろう「地域計画」

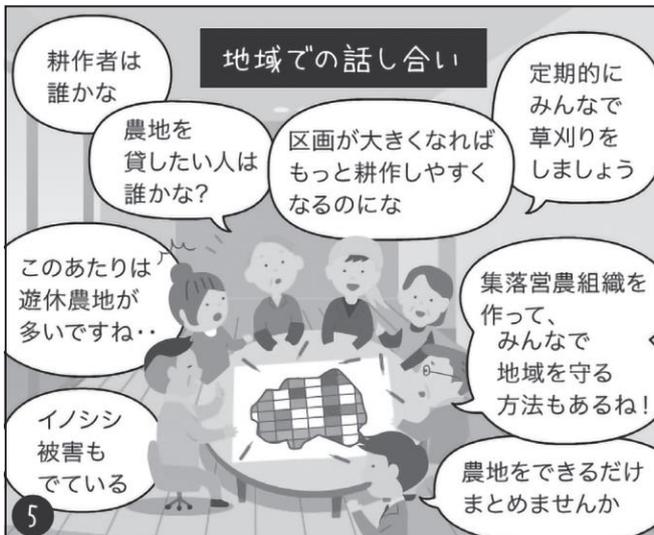
## ●「地域計画」とは？

高齢化や人口減少により農業者が減少し、耕作放棄地の拡大が懸念される中、認定農業者だけでなく、小規模農家、兼業農家、半農半X(農業を副業的に行う者)、農作業受託事業者など、幅広い関係者が農業を担う者として協力し、農地を守る必要があります。

そこで、地域の皆さまの意見を反映し、10年後の地域の農業が目指す方向性と、農地の耕作予定者を示した地図(目標地図)をセットにした、今後10年の農地活用の計画である「地域計画」を策定することになりました。(状況が変わった場合は見直しできます)

## ●地域での話し合い

市町により進め方は様々ですが、話し合いに向



けて意向調査などの準備を進めており、すでに協議が始まった地区もあります。話し合いが行われる際には、積極的に参加してください。お住まいの市町以外でも耕作されている方は、越境先の市町村農政担当課に御報告くださると、話し合いが円滑に進められます。

## ●地域計画策定に伴う変更点

地域計画が策定されると、農地は農地中間管理機構を通して貸し借りすることになります(農地法も可)。

# 令和5年度認証 千葉県指導農業者・ 農業士紹介

千葉県では、優秀な農業経営に加え、担い手育成や地域農業の振興に積極的に取り組む農業者を「指導農業者」、また、地域農業の担い手として経営改善や地域農業の振興に積極的・意欲的に取り組む農業者を「農業士」として認証しています。

今年度、山武地域で認証された方々を御紹介します。今後、益々の御活躍を期待します。

## 【指導農業者】

○吉田 邦雄氏 (山武市)



露地野菜と施設野菜を中心に農業に頼らない持続可能な経営を行っています。また、新規参入者の研修を受入れ、担い手育成に取り組んでいます。

今年度、山武地域で認証された方々を御紹介します。今後、益々の御活躍を期待します。

○佐久間 力氏 (大網白里市)



果樹(梨)と水稲の複合経営を行っています。堆肥

等を用いた土づくりや完熟果での収穫など、梨の味にこだわった栽培に取り組んでいます。

## 【農業士】

○小関 芳徳氏 (東金市)



水稲専作の経営を行っています。主食用米の一部に

おいて減農薬・化成肥料削減を行い、環境に配慮した栽培を行っています。

○平山 美里氏 (山武市)



露地野菜(ねぎ)と水稲の複合経営を行っています。

堆肥や緑肥を活用した土づくりにより高品質なねぎ生産を行っています。

## 新規就農者向け 「農業経営体育成 セミナー」の 参加者募集

農業事務所では毎年、おおむね45歳までの新規就農者を対象とした「農業経営体育成セミナー」を開催しています。

農業経営体育成セミナーでは、農業を営む上での基本的な技術・経営知識の習得と仲間づくりを目的に、年間10回程度の研修を3年間実施します。講義や実習のほか、先進的な農家への視察など、多彩な研修カリキュラムを用意しています。

現在、令和6年度(令和6年5月開講予定)の受講生を募集しています。

興味のある方は是非、農業事務所までお問い合わせください。



先輩農家の視察

## 令和6年度 農業女子ステップ アップセミナー生 募集

農業事務所では、「就農5年目まで」又は「就農予定」のおおむね45歳までの方を対象とした「農業女子ステップアップセミナー」を開催しています。

農業に関する知識や技術の学習の他、女性農業者同士の情報交換の場として、参加者に喜ばれています。年間3〜4回の日程で、先輩農業者の活動報告や6次化の取組事例の視察など、参加者の活動のステップアップを目指したセミナーを行っています。

※令和6年度も引き続き農業女子ステップアップセミナーを開催予定です。参加を希望される方、対象となりそうな方を御存知の方は、是非、農業事務所までお声かけください。



第2回セミナー  
体験型起業の事例  
〜太巻寿司実習